

# 平常時から

## 自主防災活動

自主防災役員の女性の割合を高めることや、広く防災訓練の参加を呼びかけ、性別や国籍に関係なく役割を与えて訓練を実施するなど、多様性に配慮した体制を整えておくことが重要です。



## 自分に合った備えをしましょう

災害時に必要な備えは、人によって異なります。特に持病をお持ちの方や妊婦さん、自分やお子さんがアレルギーをお持ちの方などは、今一度災害時に必要なものを確認し、備えておきましょう。具体例は下のネットワークHPに掲載しております！



## 分散の検討を！

避難所での生活は大人数での集団生活になります。どれだけ対策を講じてもプライバシーや感染症などの問題が付きまといます。さらには避難所の受け入れ可能人数にも限りがあるため、なるべく避難所以外での避難生活の検討をお願いします。



自宅



縁故者宅



車中泊

エコノミークラス症候群を予防するため適度な運動を心がけましょう。

指定避難所以外でも避難先を報告していれば、物資等の受け取りは可能です。

## 藤枝女性防災ネットワーク

女性の視点を取り入れた防災備蓄や子育て世帯のための防災などの役立つ情報やネットワークの活動報告を掲載しております。ぜひ、ご覧ください！



# 女性の視点をとり入れた避難所運営



いつ起こるか分からない大規模災害に対して、男女が共に支え合い、助け合えるよう女性の視点を取り入れた避難所運営や、日頃の備えが必要です。

## 藤枝女性防災ネットワーク

# みんなで作る安心して過ごせる避難所

避難所は防災役員を中心に、**避難者全員**が協力して運営します。

## 女性や子育て世帯等に配慮した避難所を目指して

「平等な支援」と「誰に対しても同じ支援」は異なります。男女のニーズの違いや多様性に配慮した防災体制を整え、誰にとっても安全で安心できる避難所を目指しましょう。



### 過去の避難所において直面した問題

- 女性役員が少なく女性や子どものニーズが反映されにくかった
- 更衣室・間仕切りがなくプライバシーが守られなかった
- DV・性暴力被害にあった [声をあげられず、後々になってからの報告が多数]
- 性別で役割分担され炊き出しは長期間女性のみでおこなった
- 赤ちゃんの夜泣きに苦情があった授乳室や育児スペースがなく育児できる環境ではなかった
- 物資配給係が全員男性だったため、女性用品の要望や受け取りに行きづらかった

## 多様なニーズに配慮した避難所運営に向けて

### 〈避難所レイアウト例〉

